

未来へ飛躍するグローバル人材の育成

- グローバル人材育成のための大学の国際化と学生の双方向交流 -

1. 大学教育のグローバル展開力の強化

H27予算案: 11,040百万円 (H26予算額: 12,702百万円)

(1) 大学の体制の国際化 8,677百万円

「スーパーグローバル大学等事業」

我が国の高等教育の国際競争力の向上とグローバル人材の育成を図るため、国際化を徹底して進める大学や、学生のグローバル対応力育成のための体制強化を進める大学を支援。

●「スーパーグローバル大学創成支援」

予算額: 7,650百万円、
30件(トップ型10件/グローバル化牽引型20件)(H26-H35)

●「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」

予算額: 990百万円、23件(H24-H28)

(2) 教育プログラムの国際化 2,363百万円

「大学の世界展開力強化事業」

大学教育のグローバル展開力の強化を図るため、我が国にとって戦略的に重要な国・地域との間で、質保証を伴った学生交流等を推進する国際教育連携やネットワーク形成の取組を支援。

●「キャンパス・アジア」中核拠点形成支援(H23-H27: 10件)

●米国大学等との協働教育創成支援(H23-H27: 12件)

●ASEAN諸国等との大学間交流形成支援(H23-H27: 3件、H24-H28: 14件)

●海外との戦略的高等教育連携支援

・AIMS(H25-H29: 7件)
・ICI-ECP(H25-H29: 2件、H26-H30: 4件)

●ロシア、インド等との大学間交流形成支援(H26-H30: 6件)

●中南米等との大学間交流形成支援(新規)(H27-H31: 8件)

2. 大学等の留学生交流の充実

H27予算案: 35,269百万円 (H26予算額: 35,520百万円)

(1) 大学等の海外留学支援制度の拡充等 9,246百万円

意欲と能力のある若者全員に留学機会を付与し、日本人留学生の倍増(6万人→12万人)を目指すため、留学促進キャンペーン「トビタテ! 留学JAPAN」を推進し、若者の海外留学への機運醸成や、奨学金等の拡充による留学経費の負担軽減を図る。

●大学等の海外留学支援制度の拡充 9,166百万円

<大学院学位取得型> 250人 → 270人

<協定派遣型> 20,000人 → 22,000人

<協定受入型> 5,000人 → 7,000人

●日本人の海外留学促進のための広報活動等 80百万円

(2) 優秀な外国人留学生の戦略的な受入れ 26,023百万円

「留学生30万人計画」の実現に向け、日本留学の魅力を高め、優秀な外国人留学生を確保するため、住環境を含む国内外の学生が交流する機会等の創出、海外拠点や就職支援に係るプラットフォームの構築等の受入れ環境充実のための支援を強化する。

●日本留学への誘い、入り口(入試・入学・入国)の改善 673百万円

・留学コーディネーター配置事業 3拠点 → 4拠点

●受入れ環境づくり、卒業・修了後の社会の受入れ推進 24,280百万円

・国費外国人留学生制度 11,263人

・大学等の海外留学支援制度

<協定受入型> 5,000人 → 7,000人【再掲】

・文部科学省外国人留学生学習奨励費 7,070人

・住環境・就職支援等受入れ環境の充実【新規】